

JIS

石油製品—銅板腐食試験方法

JIS K 2513 : 2000

平成 12 年 11 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が改正した日本工業規格である。これによってJIS K 2513-1991は改正され、この規格に置き換えられる。

この規格の一部が、技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。通商産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任はもたない。

主務大臣：通商産業大臣 制定：昭和 31. 12. 1 改正：平成 12. 11. 20

官報公示：平成 12. 11. 20

原案作成協力者：石油連盟

審議部会：日本工業標準調査会 化学部会（部会長 三田 達）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部標準業務課 産業基盤標準化推進室 [〒100-8921 東京都千代田区霞が関 1 丁目3-1 TEL 03-3501-1511(代表)] にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

石油製品—銅板腐食試験方法

K 2513 : 2000

Petroleum products—Corrosiveness to copper—
Copper strip test

序文 この規格は、1985年に第2版として発行されたISO 2160, Petroleum products—Corrosiveness to copper—Copper strip testを翻訳し、技術的内容を変更することなく作成した日本工業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、原国際規格にはない事項である。

1. 適用範囲 この規格は、JIS K 2258によって測定した蒸気圧が124 kPa以下の石油製品の銅に対する腐食性を試験する方法について規定する。ただし、芳香族製品、グリース類及び電気絶縁油には適用しない。

備考1. この試験方法は危険な薬品、操作及び装置を使うことがあるが、安全な使用方法をすべてにわたって規定しているわけではないので、この試験方法の使用者は、試験に先だって、適切な安全及び健康上の禁止事項を決めておかなければならない。

2. この試験方法には、ボンベ法と試験管法とがあり、ボンベ法は航空ガソリン及び航空タービン燃料油に適用し、試験管法は、それ以外の石油製品に適用する。

3. この規格の対応国際規格を、次に示す。

ISO 2160-1985 Petroleum products—Corrosiveness to copper—Copper strip test

2. 引用規格 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版(追補を含む。)を適用する。

JIS B 7410 石油類試験用ガラス製温度計

JIS H 3100 銅及び銅合金の板及び条

JIS K 2251 原油及び石油製品—試料採取方法

JIS K 2258 原油及び燃料油—蒸気圧試験方法—リード法

JIS K 2839 石油類試験用ガラス器具

JIS K 9703 2,2,4-トリメチルペンタン(試薬)

JIS R 6111 人造研削材

JIS R 6251 研磨布

JIS R 6252 研磨紙

3. 試験の原理 よく磨いた銅板を約30 mLの試料に完全に浸し、規定の試験時間、規定の試験温度に保った後、これを取り出し、洗浄して銅板腐食標準と比較して、試料の銅に対する腐食性を判定する。

備考 試験温度及び試験時間は試料の種類によって異なるので、各々の石油製品の規格に規定している試験温度及び試験時間とする。

参考 油種別による試験温度及び試験時間の例